

記入内容の確認

宇宙開発戦略推進事務局

この内容でよろしければ、[以上の内容で送信する]ボタンを押してください。

1. 内容入力

2. 確認

3. 完了

氏名	一般社団法人宇宙旅客輸送推進協議会
メールアドレス	info@spaceliner.jp
ご意見	<p>35頁37行～36頁8行</p> <p>『将来にわたって(中略)多様な打上げサービスを確保する。』</p> <p><コメント></p> <p>・有人輸送を含めた新たな宇宙輸送システムは、それを我が国が構築できなかった場合、</p> <p>1中長期的に大きな市場が期待されるという観点から、その市場を獲得することで革新的な輸送費の低コスト化につながり、他国がこの市場を寡占することで、輸送コスト面に係る我が国の宇宙活動の自立性を損ねうる。</p> <p>2高速二地点間輸送等による軍事リソースの移動の高速化に伴う安全保障戦略への多大な影響という観点での我が国の自立性を損ねうる。</p> <p>3ロケット技術そのものという安全保障技術の観点での自立性を損ねうる。</p> <p>ということを改めて認識した上で、新たな宇宙輸送システムにおいても、SBIR等の事業者支援策が時を置かず必要であることから、その点を明記していただきたい。</p> <p>—修正案—※～※部分が修文部分</p> <p>【新たな宇宙輸送システムの構築】</p> <p>将来にわたって我が国の自立性を確保するため、宇宙開発利用の将来像(地球低軌道や月等における宇宙科学・探査、有人宇宙活動等)にも対応する次期基幹ロケットに開発に向けた取組を進める。そのため、産学官の連携の下、JAXAが中心となり、輸送能力の大型化・再使用化・低コスト化などに必要な次世代の宇宙輸送技術の研究開発に取り組む。</p> <p>高速二地点間輸送や宇宙旅行のような、中長期的に大きな市場が期待される</p>

分野についても、取組を主導する民間事業者における開発・事業化を促進するため、国・JAXAと民間事業者が連携し、次期基幹ロケットの開発に向けた取組と連携した上で、海外の開発動向も踏まえ、有人輸送などに必要となる要素技術の開発を進める。※また、我が国の宇宙活動の自立性の確保に向けて、月・火星等への着陸機や補給機、有人輸送などの新たな宇宙輸送が必要であることを十分に認識した上で、有人輸送に関わるシステムの在り方及び中長期的な宇宙輸送市場で勝ち残る意志と技術力を有する事業者を選抜し、集中的に支援する方策について検討する。その際には、我が国で新たな宇宙輸送システムの開発に取り組む事業者が、国際競争力を持ったシステムを構築できるよう、国等によるSBIR制度やJAXAによる技術・知見の提供及び施設設備の供与などを通じて、事業者の開発・事業支援を行う。※さらに、空中発射などの多様な打上げサービスを確保する。】

よろしければ、次にもご記入ください。

都道府県	東京都
電話番号	
年齢	歳
性別	
職業	

< 修正

以上の内容で送信する >



〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1

電話番号 03-5253-2111(大代表)

内閣府法人番号 2000012010019

© Cabinet Office, Government of Japan